

令和6年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

◆事業所自己評価 (事-①～⑨)

小規模多機能型居宅介護

あっとホーム和楽

事業所自己評価・ミーティング様式		実施日		令和 7 年 2 月 1 5 日 (17 : 20～18 : 50)		
1. 初期支援 (はじめのかかわり)		メンバー		五十嵐、佐藤、金子、江口、丸山、吉田、岸本		

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	6 人	人	人	7 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援のためのご本人の意向を受け止め、家族に相談しながらサービスが柔軟に行えるように努めます。 ・初期支援のときは、特にスムーズに支援が入れるよう、職員の体制を整える。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援のために、なるべく自分で出来る事はやってもらい家族にも相談するなどして本人・家族がお互いに納得できるようなサービスを努めました。 ・初期支援の際には事前に情報を職員間で共有し、職員体制を整えることが出来、スムーズに支援が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	4	1 人		
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	6			
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	6			
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	6			

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の気持ちに寄り添いながら、無理強いせず、状況に応じて対応できた。 ・ご家族の様々な考えがある中で、ご本人に対してどういう介助が必要なのかを考え実践することで、お互いに安心や信頼を得ることが出来た。 ・自立支援のために、和楽でご利用者からお聞きした話しをご家族に伝えることで、自宅での QOL を上げる事が出来た。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人の意向と家族の意向がずれていて、なるべくご本人の意向に沿うように支援を始めたが、結局うまくいかなかった事例があった。 ・人手の少ない時間帯に対応できずに待たせてしまう事があった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援のために、ご本人の意向を受け止め、家族にそうだしながらサービスが柔軟に行えるように努めます。 ・初期支援のときは、特にスムーズに支援が入れるよう職員の体制を整える。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 2 月 1 5 日 (17 : 20 ~18 : 50)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	金子、江口、佐藤、丸山、五十嵐、吉田、岸本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1 人	6 人	人	人	7 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人の目標「～したい」を具体的に把握し、それに向けて職員間で情報共有してかかわります。 ・個別でのかかわりの時間を大切にし、信頼関係の構築を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・個別に対応できるときや普段の会話からしたい事を聞き出したり、月に 1 度定期的に行う会には参加して頂き、したい事をうまく聞き出し、行事や余暇活動に繋げていくことが出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか？	1	5	1		7
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	1	5	1		7
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	2	4	1		7
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	1	3	3		7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人の得意を活かして季節の作品作りなどが楽しく出来た。 ・日常のご利用者との関わりの中で「～したい」をお聞きし、伝えられないご利用者には、今までの生活や習慣・行動などから気づくよう努力し職員間で共有することができた。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・みなさんはっきりとした目標設定が出来なかったり、曖昧で抽象的な言動が多く、はっきりと言える方とそうでない方とで差が生じてしまい、職員が中々うまく考えを取り込むことが出来ず、寂しい気持ちにさせてしまったことがあった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人の「～したい」を具体的に把握するために、根気よく傾聴し気持ちを汲み取り職員間で情報を共有して関わるようにしていく。 ・お互いに信頼関係が気づけるように個別にコミュニケーションを取ったり関わりを増やしていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 2 月 1 5 日 (17 : 20 ~ 18 : 50)
3. 日常生活の支援	メンバー	五十嵐、金子、江口、佐藤、丸山、吉田、岸本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1 人	6 人	人	人	7 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 生活支援が無理なく行えるよう、ご利用者との関係性を構築し、職員間で情報共有を行う。 今の暮らし方から以前の暮らしを認識し、生活の支援につなげていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションを取ったり、療養手帳に記入してある家族からの連絡事項を職員間で情報を共有し、ご本人に負担がかからないように援助ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか？		5	2		7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	3	4			7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	5	1		7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2	5			7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	6			7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 情報を確認し自宅での環境・習慣が和楽でも継続出来るようになるべく本人の出来る事を意識しながら行っている。(食事・排泄・入浴など) 日々の記録は意識的に行い、日々の関わりの中での気づきを意識している。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> なるべく出来る事に視点を置いて対応しているが、手間がかかる時は、つい手を出して手伝いをしてしまう事があった。 本当にこれがご利用者が望んでいたものなのかどうか？職員の押し付けになっているのではないかと 思うような事があった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 生活支援が無理なく行えるよう、ご利用者との関係性を構築し職員間で情報共有を行う。 日常生活支援が出来るように、環境整備やご利用者との関係性を構築し、なるべく日常生活に支障がでないよう努める。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 2 月 1 5 日 (17 : 20 ~ 18 : 50)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	五十嵐、金子、江口、佐藤、丸山、吉田、岸本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7 人	人	人	7 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで培ってきたご近所の方とのつながりを大切にし、地域の中で安心して生活できるよう支援していく。 ・コロナ等感染症の予防をしながら事業所内での行事を工夫をこらし楽しんで頂く。 ・近隣郵便局にはご利用者の作品を展示し、和楽の様子を知って頂く。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・わずかな時間だったが、小学生の帰宅時の見守り隊など、近所や地域の方との関わりを持ち、交流を持つことができた。 ・かわら版など情報を発信することが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	6			7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	4	2		7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	5	1		7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	4	1	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご近所の方と今まで通りの関係性を保ちつつ、困ったときは援助してくれた時もあった。 ・事業所の様子や行事など、かわら版を地域の方に回覧し見て頂くことで情報発信ができた。 ：近隣郵便局にご利用者の作品を展示して頂き和楽の様子を知って頂く事ができた。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染が第 5 類となるも、まだまだ地域住民との交流が盛んに行われる状況ではなく、ボランティアの受け入れなどもやっておらず、法人本部と足並みを合わせ今後地域活動を行う必要もある為出来なかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・今まで培ってきたご近所の方とのつながりを大切にし、地域の中で安心して生活できるよう支援していく。 ・感染症の予防をしながら行事やドライブなど工夫を凝らし楽しんでもらうようにする。 ・近隣郵便局などに利用者の作品を展示してもらうなど、地域の中に溶け込んで様々な活動を通して交流を深めていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 2 月 20 日 (17 : 20 ~18 : 50)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	金子、五十嵐、江口、佐藤、丸山、吉田、岸本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	5 人	人	人	7 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の体調やニーズに応じ、通い、泊り、訪問サービスを柔軟に組み合わせて支援していく。 ・ご利用者の変化に気づき、家族との連絡を密にとりより良いサービスの向上を目指す。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・受診や利用者の都合を考慮して利用日の変更やキャンセルなどを行い利用してもらう事が出来た。 ・ご家族の急な都合（用事）で泊りが追加または延長（連泊）に柔軟に対応が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		5	2		7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	4			7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	6			7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	4			7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・受診後に利用されたり、サービス中に受診の迎えに来られたり、家族が親戚の葬祭のためや夜間に用事が出来た時など泊りを利用されたり、柔軟にサービスの提供が出来た。 ・日々の関わりの中で、いつもと様子が違ったり、状態が悪そうにしていること等の色々な変化に気づき記録やミーティングで共有することにより早期の受診に繋げることができた。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・冬期間は積雪や寒さもあり、また家人の仕事の都合上家にあまりいないなど、春まで連泊を希望されるご利用者がいました。本来ならば自宅から通いながらご利用される方が在宅支援という形の上では望ましいと思います。 ・職員間の情報共有の形では、勤務上すれ違う事が多いので、ミーティング以外にも連絡帳を使用していたが、細かいニュアンスなど中々伝えることが出来ていなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の体調やニーズに応じ、通い、泊り、訪問サービスを柔軟に組み合わせて支援する。 ・ご利用者の変化に気づき、家族との連絡を密にとりより良いサービスの向上を目指す。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 2 月 20 日 (17:20 ~ 18:50)
6. 連携・協働	メンバー	金子、五十嵐、江口、佐藤、丸山、吉田、岸本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	4 人	3 人	人	7 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生下校時の見守り隊（声掛け）を継続し、地域の子供たちや地域住民とのふれあいを楽しむ。 ・地域のイベントに積極的に参加し事業所を地域の方に知って頂く。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生下校時の見守り隊については、数回程度しか実施することが出来なかった。職員不足により、見守り隊と食堂内の見守りに割く職員の確保が難しかったことが要因である。 ・まだまだコロナウイルスによる影響が大きく、地域の方からも交流など敬遠された。地域の祭りには、人がいない時に神社にお参りに行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		2	2	3	7
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		3	1	3	7
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		1	2	4	7
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		1		6	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・数回ではあるが、小学生の見守り隊を行う事が出来た。小学生に声をかけると、気さくにこちらにも挨拶などしてくれた。 ・作品作りを通して地域の郵便局に持って行き、飾らせて頂くことができ、ご利用者さんも大変喜んでいられた。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・町内のお祭りには、コロナウイルスの影響もあり、地域の方との交流は出来なかったが、祭り開催時に地域の方がいない時に神社にお参りした。 ・コロナウイルスの感染症予防のため、和楽内には地域の住民の出入りが出来なかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・小学生の見守り隊（声かけ）を継続し、地域の子供たちや地域住民とのふれあいを楽しむ。 ・地域のイベントに積極的に参加し事業所を地域の方に知ってもらおう。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 2 月 20 日 (17:20 ~18:50)
7. 運営	メンバー	金子、五十嵐、江口、佐藤、丸山、吉田、岸本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1 人	6 人	人	人	7 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に必要な拠点である為に、町内会には継続して加入し、地域の情報収集をして関わりを途絶えないようにする。 ・運営推進会議での意見や提案を速やかに取り入れ運営に反映していく。 ・職員の体制を整え、新規ご利用者を受け入れ運営に反映させる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会に加入し、回覧板が周り地域の様子をすることができた。 ・運営推進会議では様々な質問や意見などを頂き、委員の方たちに小規模多機能型居宅介護施設事業所がどんなところか細かく説明することで理解を得ると同時に私たちも施設運営に参考になるような学びを得ることが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？		5	2		7
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	6			7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	5	1		7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	1	2	4		7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・法人の広報誌を含め、和楽のかわら版で地域の方に情報を発信することが出来た。 ・運営推進会議での意見や提案を速やかに吸い上げ対応することが出来た。 ・事業所のありかたについて同法人の居宅や包括支援センターと相談し合い連携することで、新規ご利用者もあがってきて運営にも反映された。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・職員の体調不良や退職で体制が整わず、新規受け入れができない時期があった。 ・在宅での介護が難しく入所施設に入ったご利用者や入院されたご利用者で解約された方が多かった。また定期的に解約が繋がる事が多かった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域に必要な拠点である為に町内会には引き続き継続して加入し、地域の情報収集をして関わりを途絶えないようにする。 ・運営推進会議での意見や提案を速やかに取り入れ運営に反映していく。 ・職員の体制を整え、新規ご利用者を受け入れ反映させる。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 2月 20日 (17:20 ~ 18:50)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	金子、五十嵐、江口、佐藤、丸山、吉田、岸本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	人	人	7人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内外研修（オンライン等）に参加できるよう職員の体制を整え、職員の資質向上に努める。 ・リスクマネジメントに積極的に取り組む。 ・高齢者虐待防止研修は定期的に研修を行いスキルアップに力をいれる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内部研修は予定通りに行い参加できた。リスクマネジメントにも取り組むことができた。 ・高齢者虐待防止研修は定期的に行い職員のスキルアップになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2	5			7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		6	1		7
③	地域連絡会に参加していますか		3	1	3	7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	4	1		7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメントは個人の問題と事業所全体の問題について協議をして対策に取り組むことが出来た。 ・職員が手薄な時間帯は特に声をかけあって対応することができた。 ・ヒヤリハット・事故報告などがあがった時に安全対策が出来るよう意見交換し環境を整えることができた。 ・施設内研修で学んだ事を職員自身のスキルアップにつなげることができた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメントの話し合いや協議の中で、職員間で意見の相違などが見られ、リスク管理についての対応が多少のズレがあった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内の研修に積極的に取り組み、職員の資質向上に努める。 ・リスクマネジメントに積極的に取り組む。 ・高齢者虐待防止研修は引き続き定期的に研修を行いスキルアップに力を入れる。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 2 月 20 日 (17:20 ~ 18:50)
9. 人権・プライバシー	メンバー	金子、五十嵐、江口、佐藤、丸山、吉田、岸本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2 人	5 人	人	人	7 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待防止（身体拘束、人権、プライバシー保護）について定期的に研修を行い、日々の介護支援で関わる時や言葉がけをするときは人権を守り、ご利用者本位のケアを心がける。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待防止研修は定期的に行う。 ・身体拘束、人権、プライバシー保護について研修を行い、ご利用者本位のケアを心がける。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	3	4			7
②	虐待は行われていない	4	3			7
③	プライバシーが守られている	2	5			7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	4	1	1	7
⑤	適正な個人情報の管理ができています	2	5			7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待防止研修を定期的に行い、虐待防止の意識付けを行うことで、日々の利用者に対する接遇が向上している。 ・入浴時のプライバシー保護や同姓介助に努めるなど、利用者の尊厳を保つことができた。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・人手がない時など、つい口調が強い声かけや言葉による拘束的な言い方になってしまう時があった。 ・ご利用者のプライバシーに関する話を、ご利用者のいる時に職員間で話しをしてしまい、聞かれてしまったことがあった。 ・昼食後のご利用者が臥床し休まっている時に、大きい声で職員同士が話しをして、ご利用者の静養中不快に感じさせてしまった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待防止の定期研修は定期的に行い、日々の介護支援で関わる時には人権を尊重し、利用者本位のケアを心がける。 ・何気ないことでも、気にかけてプライバシー保護に努め、ご利用者を不快に感じさせないようにする。 	

令和 6 年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

◆外部評価（地域かかわりシート②）・・・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	5		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	5		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	5		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	5		

【上記 4 つのチェック項目に関する意見】

※

・ 2 ヶ月に 1 回の会議の中で実際にどのような活動を行っているかわからなかったが、施設の方から説明を聞き、ようやく色々事業所としてやっていることなどがわかるので、今後も今まで通り行って欲しいです。

【前回の改善計画に対して意見】

※

- ・ 職員の方が一生懸命に仕事をしてもらっていることが伝わりました。これからも色々な工夫を凝らして頑張ってもらいたいです。
- ・ 地域の関わりに関しても、引き続き広報誌など回覧して欲しいです。

【今回の 9 つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※

- ・ 皆さん頑張っておられるので、達成できる範囲で改善計画通りに進めていって欲しいです。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・ ご利用者を、楽しませるために職員の頑張りが伝わりました。
- ・ 和楽がいいところだという事を、もっと宣伝してください。

【改善計画】※後日記入

- ・ 事業所知ってもらようかわら版を回覧したり、近隣郵便局にご利用者の作品を展示してもらい情報を発信していく。
- ・ 他の居宅介護支援事業所に情報を発信し和楽の良さを色々な地域の方に知って頂く。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	5		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4		1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・質問の4番など、個人的には鍵が掛かっていた方が良いと思っていましたが、施設側から見たらそうではない。など老人施設に関する理解が足りないこともあり、どう解釈していいか戸惑うことがあった。

【前回の改善計画】

- ・ご利用者と一緒に装飾の制作をし、心身ともに機能の維持を図る。
- ・事業所内の整理整頓をし、気分良く過ごせる環境づくりをする。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・施設側から話を聞くまで、どういう事なのか意味がわからなかったが、職員の皆さんが壁面の装飾や天井からの飾りなど居心地の良い環境作りを普段の忙しい仕事の合間にしている事を知りました。

【今回の改善計画】※後日記入

- ・事業所の整理・整頓をし、気分よく過ごせる環境作りをする。
- ・ご利用者と一緒に装飾の制作をし、心身ともに機能の維持を図る。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	職員はあいさつできていますか？	5		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3		2
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	3		2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	3		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・説明を聞くまで、具体的に何をやっているのかわからなかったが、職員の方が一生懸命に色々なことに取り組んでいることがわかり、引き続き頑張ってもらいたいと思います。
- ・話を聞くと、こんな便利な施設はないと思うので、もっと宣伝してもいいんじゃないかと思います。

【前回の改善計画】

- ・小学生の帰宅時の声掛け「見守り隊」は地域に貢献できるため感染対策をしながら継続する。
- ・地域の方とのふれあいを大切にし、散歩に出た時は挨拶・声掛けをする。
- ・かわら版を定期的に発行し広く知ってもらえるよう内容も工夫する。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・東光寺と若宮の地域のお祭りに参加して頂き、いつでもお宮に参拝して頂きたい。
- ・中々和楽がどういう施設なのかわからない地域の人にもいると思うので、広報誌にて広く周知してもらえようにして頂きたい。

【改善計画】※後日記入

- ・地域の方とのふれあいを大切にし、散歩に出た時は挨拶・声掛けをする。
- ・去年は、数回しか小学生の「見守り隊」が出来なかったが、今年度はもう少し出来るように調整していきたい。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	3	2	
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	3		2
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	5		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	1		4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・天気の良い日は、皆さんで外に出てひなたぼっこしながら談笑したり、和楽の周りを散歩したり、ドライブしたりしています。
- ・いまだに、コロナの影響で地域自体の行事も少なく、また開催していないこともあり、参加はできませんでした。
- ・運営推進会議以外で地域の方を交えた会議はありませんでした。

【前回の改善計画】

- ・家族からの支えがあり、それに加え地域からたくさんの方から支えてもらえるよう情報収集する。
- ・地域のお祭りに参加する。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・今暮らしている地域の中で支えになっているものは何かを知ることが大切なので、ご利用者、ご家族に聞ける範囲で情報収集していきます。

【改善計画】※後日記入

- ・家族からの支えがあり、それに加え地域からたくさんの方から支えてもらえるよう情報収集する。
- ・地域のお祭りに参加する。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	5		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	4	1	
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	5		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	5		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・事業所の報告はわかりやすくなっていますが、どういった方が要支援で介護1とか2なのか聞かなければわからないこともあります。
- ・地域の委員をやっている、どこのだれがどういう状態なのかわからないので、もしそういった方がいれば相談したい。

【前回の改善計画】

- ・運営推進会議が様々な情報を発信でき、情報収集できる会議であり、事業所としての役割が果たせるよう取り組んでいく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・どんな些細な事でも会議で話しあえることができると良い。
- ・地域の中での出来事や相談事を運営推進会議の中で話し合いを行い、色々と情報交換ができるとよい。

【改善計画】※後日記入

- ・運営推進会議が様々な情報を発信でき、情報収集できる会議であり、事業所としての役割が果たせるよう取り組んでいく。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	3	2	
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	2	2	1
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？		5	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・運営推進会議で避難訓練の実施の様子は知っています。ただ避難訓練や防災訓練には参加していません。
- ・運営推進会議で、非常時の水の備蓄や食料の備蓄があることがわかり、ちゃんと備えているんだとわかりました。

【前回の改善計画】

- ・ BCP（業務継続計画）について
自然災害 BCP・感染症 BCP の確立

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・ 今後も三条市の防災訓練に参加して事業所の役割を果たしていく。
- ・ BCP 感染症対策の一環として、4月から食堂に空気清浄機とウイルス除菌脱臭機を設置しました。

【改善計画】※後日記入

- ・ BCP（事業継続計画）
- ・ 自然災害 BCP・感染症 BCP の確立

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 さかえ福祉会	代表者	小出 和哉	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・『支援を必要とする人、支援をする人、すべての人が常に笑顔で、お互いに思いやりを持って過ごせるように笑顔の実現』を法人の基本方針としている。 ・サービス利用時も自宅にいるような和やかで穏やかに過ごしていただけるよう心掛け柔軟なサービスを行っている。 ・地域との交流を大切にし地域行事、施設の行事への参加を積極的に行っている。
事業所名	あっとホーム和楽	管理者	金子 雅隆		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	1人	1人	人	人	2人	人	8人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所を知ってもらえるようかわら版を回覧したり、近隣郵便局にご利用者の作品を展示してもらい情報発信していく。 ・他の居宅介護支援事業所に情報発信し和楽の良さを色々な地域の方に知って頂く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・色々と工夫を凝らし利用者の方を楽しませている。 ・地域の関わりに関しても、引き続き広報誌など回覧し、和楽での催しなどを知らせることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・皆さん頑張っておられるので、達成できる範囲で改善計画通りに進めていって欲しいです。 ・和楽がいいところだという事を、もっと宣伝して下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所を知ってもらうようかわら版を回覧したり、近隣郵便局にご利用者の作品を展示してもらい情報を発信していく。 ・他の居宅介護支援事業所に情報を発信し和楽の良さを色々な地域の方に知って頂く。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者と一緒に装飾の制作をし、心身ともに機能の維持を図る。 ・事業所内の整理整頓をし、気分良く過ごせる環境作りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者と一緒に作品作りをしたり、一緒に障子の張替えを行うことで、心身の機能維持に努めることが出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人的には鍵が掛かっていた方が良かったと思うが、施設側から見たらそうではないという解釈の違いがあり戸惑った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の整理整頓を行い、気分良く過ごせる環境作りをする。 ・ご利用者と一緒に装飾の制作をし、心身ともに機能の維持を図る。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生の帰宅時の声掛け「見守り隊」は地域に貢献できるため感染対策をしながら継続する。 ・地域の方とふれあいを大切にし、散歩にでたときは挨拶・声掛けをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の帰宅の声掛けは、回数が少なくても継続できていてよかった。 ・地域の行事など、縮小傾向にあり、中々参加する機会がなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・東光寺や若宮でのお祭りなど、いつでもお宮に参拝して頂きたい。 ・和楽がどういう施設かわからない人もいると思うので、広報誌などで広く周知して頂きたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方とのふれあいを大切にし、散歩に出た時には挨拶・声掛けを行うようにする。 ・小学生の「見守り隊」を今年度はもう少し出来るように調整していきたい。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・家族からの支えがあり、それに加え地域から支えがあるか、たくさんの方から支えてもらえるよう情報収集する。 ・地域のお祭りに参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方とは、運営推進会議以外関わることや、地域の方を交えた会議・交流はありませんでした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民でも、中々どここの家の方がどうなっているかわからない中で、地域の方と関わることは、年々難しくなっていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族からの支えがあり、それに加え地域からたくさんの方から支えてもらえるよう情報収集する。 ・地域のお祭りに参加する。

E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議が様々な情報を発信でき、情報収集できる会議であり、事業所としての役割が果たせるよう取り組んでいく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議が色々な情報を発信でき、また委員の方から意見など聞くことで、改善することなどできた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・どういった方が要支援で介護なのかよくわからなかったが、会議の中で説明してもらい、理解することができました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議が様々な情報を発信でき、情報収集できる会議であり、事業所としての役割が果たせるように取り組んでいく。
F. 事業所の 防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・BCP（業務継続計画）について自然災害 BCP・感染症 BCP の確立。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の総合避難訓練を 2 回行う事ができた。 ・防災・災害の研修を行い、いざという時に備える事ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方も避難訓練に参加できるといいですが、今はまだ難しいところです。 ・水・食料の備蓄があるという事で、一時的であれば頼りになりそうです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・BCP（事業継続計画）について自然災害 BCP・感染症 BCP の確立。

